

ければなりません。

町 長

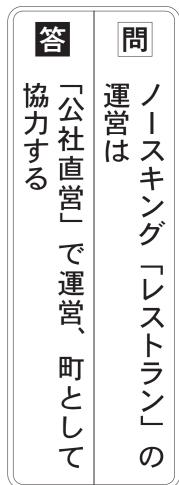
9月14日に、

の考えは。

らないと思いますが、







問 今回のレストラン運営の 更などを町が予算化しな 類などの必要な設備の変 変更で、 今後の料理の種類によっ 退」を申し出され、 が所有している現状から、 て厨房の形態も変わるこ がなくなるのと同時に、 で「食器類及び備品類 テナントが撤退すること 管理者である生田原振興 トラン部門の出店テナン とになります。 る方針だと聞きました。 公社では、 トから、8月末に「撤 直営となれば、 >ースキング本体を町 ノースキング・レス 食器類及び備品 直営で運営す 現在の 指定

原地域」にとって重要な えると、現在休止してい ません。 望も考慮しなければなり を考える必要があります。 ている食器類を初め、 ふぁーらいと」で所有-る「地ビールレストラン しでも少ない予算でと考 施設であることを考えれ また、新しい料理人の希 品類や機械等の有効活用 町財政が厳しい中、 ノースキングが「生田 小 備

> けました。 告と今後の協力要請を受 きます。 要な支援、 の方針を「良」とし、必 取締役会で、公社直営で を受け、9月5日の臨時 のレストラン運営を議決 したとの事ですので、こ 8月末に撤退の申し出 協力をしてい

援、協力をしなければな 原振興公社から経緯の報 町としても相応の支 生田 ÐŢ とした備品類は、 下での厨房設備等につい 冷凍庫、冷蔵庫等を始め 掛けないようにします。 て、公社側と十分に協議 生田原総合支所長 であることから、 スキングが町所有の施設 しつつ、利用者に不便を 現在の厨房設備である 新体制 設置後

Гť

えです。 も、料理人や公社との話 20年を経過しています。 同時に、必要な食器類等 らないものを見極めると 新たに購入しなければな し合いの上で購入する考 し、修理して使えるもの、 専門業者に点検を依頼



と協議します。 有効活用を念頭に担当課 あーらいと」の備品等は 地ビールレストランふ 現在休止となっている

副町長 ます。 期も含め議会側と相談し 大きければ臨時議会での 補正もあることから、時 合う場合もあるし、額が での予備費の充当で間に 正の考え方は、当初予算 必要経費等の補

町 長 力をしていきます。 ともノースキングが地域 大事な施設であり、今後 ル的な面、 雇用の面、地域のシンボ を占めています。それは 生田原地域で重要な位置 から、でき得る支援、 振興の役割を果たすこと ノースキングは 観光の面など 協





遠軽町 議会だより No.28 平成24年11月1日発行

뫒

雪



問	彩材・杉業再生に向	
5	環境に配慮して取組	のような指導が可
2	む	か課題があります
		業技術者や現場技
問	町の行政面積に占め	育成も必要です。
る森	る森林面積は、8%を超	
えて	えており、緑豊かな町と	
言わ	言われるゆえんでもあり	
		に、たいし、



L, 組みを伺います。 森林・林業の再生に向 町として可能な取

	社	ンを公表しました。	月に森林・	町 長
)	社会構造をコンクリー	公表-	林	国は、
	這を	しま		١Ę
Į		L F	業百	平成
~	ク	Ko O	生	21
	リ 		林業再生プラ	平成21年12

り、担当職員を受講させ	ら市町村職員も対象とな	成研修は、平成24年度か	ます。そのための人材育	素社会を目指すとしてい	トから木へ転換し、低炭
ています。	ています。	ています。	ています。 ています。	ています。そのための人材育ます。そのための人材育	素社会を目指すとしていり、担当職員を受講させり、担当職員を受講させ
	り、担当職員を受講させ	り、担当職員を受講させら市町村職員も対象とな	り、担当職員を受講させら市町村職員も対象とな成研修は、平成24年度か	り、担当職員を受講させら市町村職員も対象となるす。そのための人材育	り、担当職員を受講させら市町村職員も対象となる。そのための人材育ます。そのための人材育
ら市町村職員も対象とな成研修は、平成24年度かます。そのための人材育ます。そのための人材育	成研修は、平成24年度かます。そのための人材育素社会を目指すとしてい	ます。そのための人材育素社会を目指すとしていトから木へ転換し、低炭	素社会を目指すとしていトから木へ転換し、低炭	トから木へ転換し、低炭	

れます。 能と公益的機能に分けら 柔材の役害に紹浮的機

進にも取り組みます。 伐採と植林事業を実施し、 す。町有林は、 通じて未来につなぐ森づ 高性能林業機械の導入促 木質バイオマスの検討や、 環境に配慮します。 くり推進事業を継続しま 私有林は、森林組合を また、木材については、 計画的な



ど経済的、

肉体的、精神

なければならないことな

た町民は11名です。

遠軽町において不妊治

平成22年度に利用され

答

き家の戸数把握を指示 すべての地域の廃屋

空

組まなければなりません。

空き家・廃屋等の対策

等を考えると早急に取り

Ιđ

旭川・札幌まで行か

が、治療を受けるために

5年間助成されます。

得ない方も少なくありま を持つことを諦めざるを 的負担が大きく、子ども

料を持ち合わせていない

あり、町として詳しい資 療に関する相談は皆無で

雪による空き家や廃屋が

町 長

遠軽町でも、これ

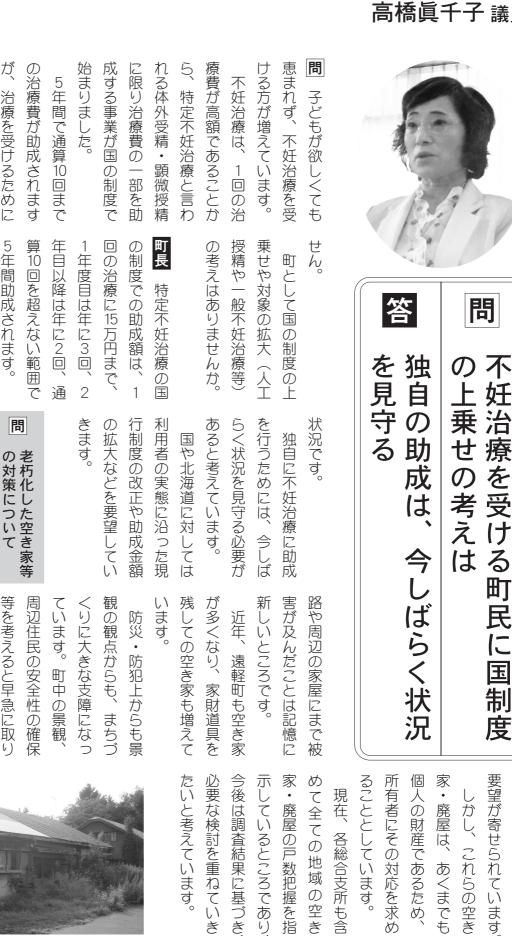
倒壊するなど、付近の道

まで数件の危険な空き

問

多くの自治体で、大

の考えは



ることとしています。 要望が寄せられています。 家・廃屋の戸数把握を指 めて全ての地域の空き 所有者にその対応を求め 個人の財産であるため 家・廃屋は、あくまでも 家・廃屋に関する苦情や 現在、各総合支所も含 しかし、これらの空き

副肾





止める学校や教育委員会

件。

そのほかは解決に向

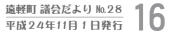
べきと考えますが、どの

らせに、目安となる年間



答 出すことができますが、 準ずる程度の低所得世帯 があります。 難な児童や生徒の保護者 小・中学校への就学が困 よう、 内容が違いますので、給 食などに必要な経費 ■対象となる方 の方に「就学援助制度」 から言われることのない 与されなかったなどと後 個々の実情によって給与 ます。簡単な数字とかは のないようにと考えてい きます。 【遠軽町の援助制度】 |援助対象経費 学用品の購入や学校給 生活保護世帯の基準に 経済的な理由により、 なるべく正確で誤解 検討させていただ

考えます。 をから書き入れるべきとの収入額があれば保護者

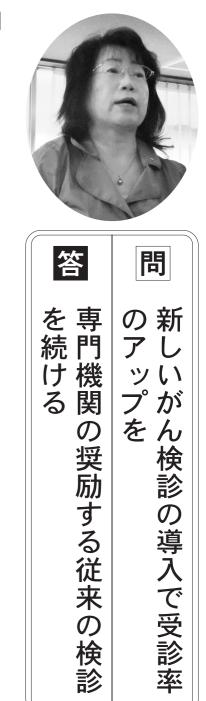


武征 議員

읽는







ミえ	ク 検	ਗ੍	な 血	、 食		別検診に導入すべきと考明長	検診」を、地域検診や個	い「マルチスライスCT をす	診者の苦痛が少な	見割合が高	います。を	的で効果的な「ガん ガ	トップ3です。より て	肺ガん、胃ガん、大腸ガガん	な発症の部位別は、	り札が「がん検診」です。と老	ん」の早期発見の切	原因の3割を占める	'n	、そのうち3人に1 ③	人が発 ま
今後	して実	かん)	家族に	ことか	ガんの	町 長		をすべ	育で「	正する	を伝え	ガんに	ていな	h	④ 学 校	と考え	できる	便潜血	をアッ	③大腸	ます。

ます。 **Pで「がん教育」** 止するためにも、 町長 こすべきと考えます。 こ伝え、情報の格差を是 ろんに関する正しい

知識 とアップさせるために、 こんの発見に有効である こん教育はほとんどされ 医潜血検査を手軽に郵送 ③大腸がん検診の受診率 3族に肺がんの罹患(り ことから、50歳以上及び 〕学校の保健授業では、 こ考えます。 ときる方式を導入すべき いないと伺いました。 ①CT検診は、 学校教 の 推 進 肺

> ます。 Гť 要であると位置づけてお ③受診率向上に着目すれ 専門家の間でも評価が分 きる現在の方法を継続し すが、他の疾病対策も重 な対応が必要であり、 ②胃がんリスク検診は、 段階では考えていません。 かれているようです。 導入にあたっては慎重 複数の検診を選択で 効果があると思いま 現

Ć がんのみならず、身近な する指導はありません。 個々の具体的な病気に関 教育長 病気などを健康教育の中 ただきますよう、校長 定める学習指導要領には、 折に触れ指導してい ④文部科学省の

ます。

励する従来の検診を続け

して実施しています。

者がいる方を優先

今後も継続します。

再問 発見が可能な胃がんリス が多いそうです。胃がん ロリ)が原因であること 菌(ヘリコバクター・ピ いしたいと考えています。 会・教頭会を通じてお願 リスクの高い方に、早期 胃がんは、ピロリ

答 が分かれています。 ク検診を導入すべきです。

体としては専門機関の奨 効性や導入に対する意見 専門家や検診機関でも有 ピロリ菌の診断は、 自治

> 問 ために、広報などで周知 ック「こころの体温計」 多くの方に知ってもらう を支援対策の1つとして、 答 問 **今**の段階では、 メンタルヘルスチェ ろの体温計」の導入を 考え

収集をします。 立ち上げ、その対策にあ 町自殺予防連絡協議会を 町 長 の効果を検証し、 周知は考えていません。 する情報を持ち合わせて が、本町は、町民に周知 で導入しているようです の体温計」は一部自治体 たっています。「こころ 行い平成22年度から遠軽 紋別保健所などと協議を 害者支援団体や、 いないので、今の段階で する考えはありますか。 引き続き他の自治体で 本町では、 精神障 情報の 断酒会